

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時対策において施設の回りには民家が少なく夜間の非常災害時からの避難援助の協力を得る事は期待できない。	災害時に職員や公的官署のみならず地域の協力が得られ速やかに入居者を安全に避難させる事ができる。	地域自治体や民生委員、地域住民等の運営推進会議への参加をより多く募り、日頃から認知症対応型共同生活介護施設(グループホーム)の理解を得る事により、避難援助協力の体制作りの構築に努める。	12ヶ月
2			自主防災組織を立ち上げ災害時に混乱なく入居者を避難させる事が出来る。	職員や避難援助協力者への指揮を誰が行うのかを想定し、冷静に避難援助できる様ni話し合いの機会を設ける。	12ヶ月
3			避難後の認知症高齢者の安全、安心した生活の確保が出来る。	災害時に各職員が何分以内に何人集まることが出来るか(職員参集の基準の明確化)、避難方法や避難先の確認を検討し、避難時から避難後までの具体策を企て全職員に周知する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。